

当第1四半期（2018年9月～11月）決算の振り返り

セグメント	振り返り
環境・エネルギー事業	<ul style="list-style-type: none">● 水処理機器等に対する保守メンテナンスサービスのセット営業を推進。● 開拓中の北海道地区は、前期と比較して顧客数が飛躍的に増加。● 景観配慮型防潮壁「SEAWALL」は重点拡販中。想定以上の受注状況で推移。 →案件の多くは下半期以降の納期設定。よって、実績への反映は当期下半期以降。
動力・重機等事業	<ul style="list-style-type: none">● 船舶用エンジン機器・部品及び産業機械部品・プラント機器の製造受託事業 →売上高は堅調推移、受注残は前年同期以上で推移。● 顧客から価格要請を受けた案件の計上が当四半期に集中。一方、利益率は想定範囲で推移。
防災・安全事業	<ul style="list-style-type: none">● 有床診療所等に対するスプリンクラーの設置補助金需要に向けて全国で拡販中。 →この需要獲得に向けスプリンクラー消火装置「ナィアス」の提案営業を重点的に実施中。 →受注実績は想定以上に推移。● 上記補助金の追加補正予算が決定。需要層に対する営業促進により、受注は好調に推移。● エネルギー関連メーカーに「ナィアス」を関係設備の冷却装置として用途提案。 →受注は順調に積み上がっている。一方、多くが下半期以降の納期設定。 →実績への反映は当期下半期以降に持ち越し。